

カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																				
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
																									
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	【予定】今後当社で実施可能な環境マネジメントに取組んでいく			3.9			6	7					12	13.3	14	15						
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	【予定】今後環境に寄与する取り組みについて店舗掲示等で発信していく												12.6									
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	本社および一部店舗で、再生可能エネルギー由来の電気を購入している							7.2							13							
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	給油所では、自動車用省燃費エンジンオイルや、省燃費を特徴とする自動車用タイヤを取り扱っている												12.2	13	14	15						
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	就業規則に明記し、懲戒の対象としている																	16	16.5			
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	【予定】就業規則等で不正競争に関与しないことを明確にし、社内周知する																		16			
24		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	就業規則に明記し、権利の所在を明確にし紛争リスクを回避している									8.2	8.3	9										
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	個人情報保護規程に基づき適切に管理している 各事業所での個人状況の取り扱い状況について、臨店の際チェックする仕組みが構築されている																			16		
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	取り扱う製品に紛争鉱物は使用されていないことを確認している																			16		
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	フランチャイズ本部、関係取り引き先と、人権侵害、生物多様性や生態系への悪影響がない商品供給や、優越的地位の乱用等がない倫理面での適切な対応を共通認識として共有している					5				8		10		12	13	14	15	16	17			
28		【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	給油所は施設点検を日次・月次・半期・年次に実施している。フード店舗では異物混入や食中毒を発生させない厳格なマニュアルを遵守して運営している			3.9										12.4								
29	製品・サービス	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	サービスレベルを一定水準以上とするため、お客様アンケートやフランチャイズ本部へ受電の仕組みを利用し、内容を共有して改善につなげている											9										
30		【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	フード店舗では、容器包装リサイクル法等に基づき、包装材やストローなどの提供材の非プラスチック化を進めている						6						12	13	14	15						
31		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	石油製品の取り扱いをするものとして、地域への安定供給を使命として、災害時対応給油所を設けている(3か所) 子育てパスポート提示で特典を付与することで、子育て世帯を支援している		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			

